

「分断」する世界を「調和」へ
鎌倉から「禅とマインドフルネス」を世界に発信する国際会議

「zen2.0」

コンセプトシート



Zen2.0

Zen2.0とは？



ワールドクラスのマインドフルネス体験を、
禅の故郷「鎌倉」から世界に発信する場

コンセプト

"OPEN ZEN"

マインドフルネスの源流「禅」を
再び世界の人々へ開く

鎌倉は3つの宗教が「調和」する街です。

神道、仏教、キリスト教の3宗教が宗派を超えてつながる組織

鎌倉宗教者会議



第6回東日本大震災追悼・復興祈願祭はカトリック鎌倉教会で行われました

鎌倉の宗教者が宗旨・宗派を超えて手を取り合い、豊かな「宗教都市・鎌倉」の実現を目指します。「祈る心」を伝え、豊かな精神生活に寄与することを願います。



- ✓ 鎌倉宗教者会議について
- ✓ 会長と挨拶
- ✓ 役員一覧／定款
- ✓ 主要構成メンバー
- ✓ 活動内容
- ✓ 特集
- ✓ お問い合わせ



2011年の東日本大震災をきっかけに、神道・仏教・キリスト教が、合同慰霊祭を行うだけではなく、お互いの宗教のことを深く知り、相互理解をする取り組みが始まりました。鎌倉はまさに「調和」を生み出す街なのです。

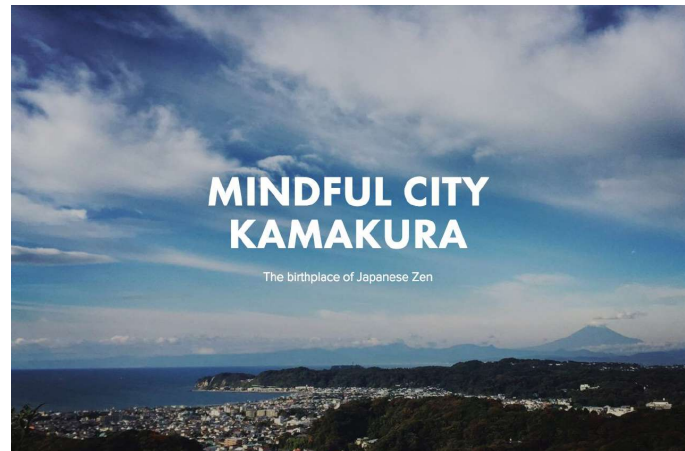
「分断」する世界を鎌倉から「調和」へ

本イベントをきっかけに鎌倉から・・・

- ・分断 (Divide) から、調和へ (Unite) へ。
- ・拒絶 (Reject) から承認 (Approve) へ。
- ・無視 (Ignore) から慈愛 (Compassion) へ。

今のこの分断した世界を、統合するという

ムーブメントを鎌倉から世界へ発信してまいります。



マインドフルネス



マインドフルネス:

欧米で注目されている完全に**宗教性を排除し**、心理的な側面から人間の集中力を高める手法。

近年に入り、瞑想をベースとしたマインドフルネスが集中力・記憶力・発想力が高まると科学的に証明されている。マインドフルネスで著しい改善がみられるのは**(感情知性、EQ)**、**(回復力、弾力性)**、**(集中力)**の3つが挙げられている。

最近のマインドフルネスへの注目から、米国の老舗雑誌のTimeマガジンでも取り上げられている。

インテル社は全社員10万人に瞑想プログラムを提供、SAP社なマインドフルネス担当副社長を置くなどしている。米国国防総省でもマインドフルネスプログラム導入

日本のマインドフルネス

日本経済新聞 2016年(平成28年)8月9日(火曜日)

マインドフルネス

瞑

鍛えよ社員の集中力



想

企業、研修に活用

呼吸を意識、「今」に集中



うつ病治療で注目



ヤフーは自己研さんのための社内組織「Y! アカデミア」で、2015年からマインドフルネスを研修に取り入れている。ヤフーがマインドフルネスを導入したのは仕事の効率改善のためだ。

クレディセゾンも15年から試験的にマインドフルネスの研修を導入している。すでに約120人が体験するなど従業員の間でも効果が実感されているようだ。

<http://www.nikkei.com/article/DGKKZO05817900Y6A800C1TQ4000/>



MINDFUL CITY KAMAKURA

The birthplace of Japanese Zen

2017年9月 2日・3日



IT&モノづくり

教育&経営



「禅の都」
鎌倉に世界の
スピーカーが
集結する国際
会議を開催！

参加者に提供する価値



zen
2.0

- 本場の「禅」に触れることができる。
- マインドフルネスに関して、世界の最先端の知識と動向を知ることができる。
- ワールドクラスのマインドフル人脈とのネットワークを作ることができる。

会場・時期・期間・来場者(予定)

会場: 建長寺 (鎌倉=日本最古の禅寺)・鎌倉学園 (隣接の中高一貫校)

開催期間: 2017年 9月2日(土) 9:00~

3日(日) 17:00(予定)



A man in a black robe is standing and speaking to a group of people seated in a room. The people are looking towards him, and one man in the foreground has his hands clasped in prayer. The background is a simple, brightly lit room with a window and some wall decorations.

THE SPEAKERS

Spirituality, academics, business, and health.

Open to all areas of mindful practice.

冒頭法話

建長寺管長 吉田正道さま





EON ASAHINA

Zen master. The temple master of Jochi-ji and the head of the academic department of Engaku-ji, in Kamakura.



TAKASHI MAENO PH.D

Dean of the Graduate School of System Design and Management, Keio University



YINGZHAO LIU

Design director for emerging markets at LinkedIn; Resident and board member at Jikoji Zen Center. Also serving as an experimental educator,



ISSHO FUJITA

Zen master. Director of the Soto Zen International Center. Ex head teacher at



EIJI HAN SHIMIZU

(鎌倉学園出身)

Multi-award winning media producer. Translating dharma into an accessible, relatable,

facilitating transformational experiences in nature.



STEPHEN MURPHY-SHIGEMATSU



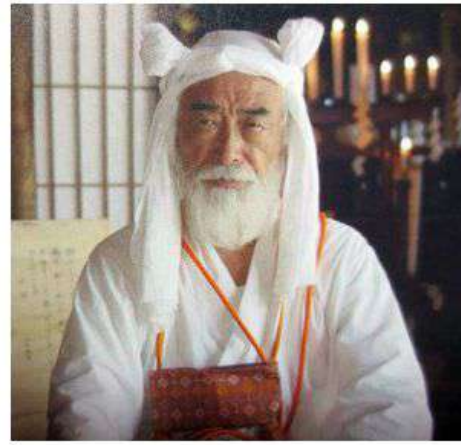
JEREMY HUNTER, PH.D

Professor and Founding
Director of the Executive Mind
Leadership Institute at the
Peter F. Drucker and
Masatoshi Ito Graduate
School of Management.



HIRONORI KAWANO

The temple master of Rinko-ji
Zen temple in Yokohama and
also a Japanese psychiatrist
using mindfulness methods,
including MBSR and MBCT.



FUMIHIRO HOSHINO

Yamabushi, a practitioner of
Shugendo (Japanese
mountain asceticism &
shamanism, incorporating
Shinto and Buddhist
concepts).





JUNYA OGINO

CEO of Mindful Leadership
Institute, Certified Teacher of
“Search Inside Yourself”



SHUICHI TSUJI

Sports doctor. Master of Flow
Theory mental management
for individuals and teams,
based on applied sports
psychology to improve QOL.

Leader of the "Japan Gokigen
Project." Author of "Zen Mind
Thinking."





MARI FUJII

Teacher of Zen temple cuisine
at Kamakura Fushikian.



ARI MATSUMURA PLUGH, PH.D, CAPP

Director of Life Balance
Institute of New York, Ph.D in
Medicine (Public Health),
Certified Clinical Psychologist,
Certified in Applied Positive
Psychology



MIDORI IMAMURA

Certified yoga teacher of
Sri Aurobindo Ashram, India,
and yoga alliance RYT200.
Leading yoga and English
classes at Zen temples for
Buddhist priests.
Believes yoga can be done
by anyone, anywhere and
anytime.



KYOKO "MYOKYO" DENDA

Mushakouji-senke tea master.
Focus on a bowl of matcha
and free your mind and body.
Awaken your senses to a
unique, treasured experience
that can never be duplicated.



アーティスト

尺八演奏家
工藤煉山氏



彫刻家・仏師
奥西希生氏



登壇スケジュール初日(予定)

9:00-10:00	高田豊長 法監 			質疑&休憩スペース
10:00-10:20	休憩			質疑&休憩スペース
10:20-11:20	EDN ASAHINA 	質疑&休憩スペース	郡野先生 「経営と幸福学」 	質疑&休憩スペース
11:00-11:20	休憩			質疑&休憩スペース
11:30-12:20	FUMIHIRO HOSHINO 	質疑&休憩スペース	エニリーバ、轟田さん 	
12:20-14:00	昼休み&Lunch			質疑&休憩スペース
14:00-15:00	HIRONORI KAWANO 	質疑&休憩スペース	TSURUAKI YUKAWA 	SHUICHI TSUJII
15:00-15:20	休憩			質疑&休憩スペース
15:00-16:00	EIJI HAN SHIMIZU 	JEREMY HUNTER, PH.D 	YINGZHAO LIU 	質疑&休憩スペース
15:30-16:00	休憩			質疑&休憩スペース
16:00-17:00	会場退			質疑&休憩スペース
	会場退	終了		質疑&休憩スペース



Zen2.0

登壇スケジュール2日目(予定)

9:00-10:00	塚田一朗 「Body and Zazen」 	N/A	JUNYA OGINO 
10:00-10:20	休憩		
10:20-11:20	LENZAN KUDO 		Kyoko "Myokyo" Denda 
11:00-11:20	休憩		
11:20-12:20		ARI MATSUMURA PL 	STEPHEN MURPHY-SHIGEM 
12:20-14:00	昼休み&Lunch		
14:00-15:00	MIDORI IMAMURA 		MARI FUJII 
15:00-15:20	休憩		
15:20-16:20	座談会   		





マインドフルネス X ビジネスX 鎌倉

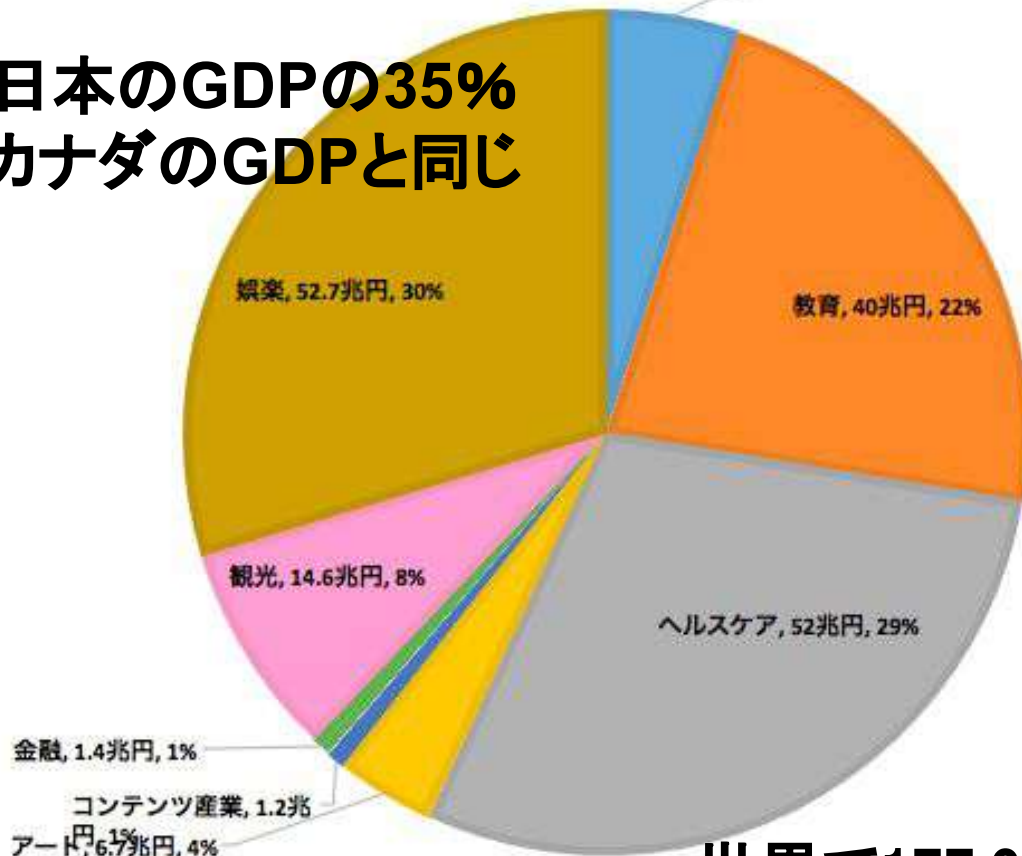
マインドフル・ビジネスの定義

**「人の心の能力向上を目的
としたビジネス」**

心の能力(集中力/回復力/EQ/創造性/他者愛)

世界のマインドフルビジネスの市場規模

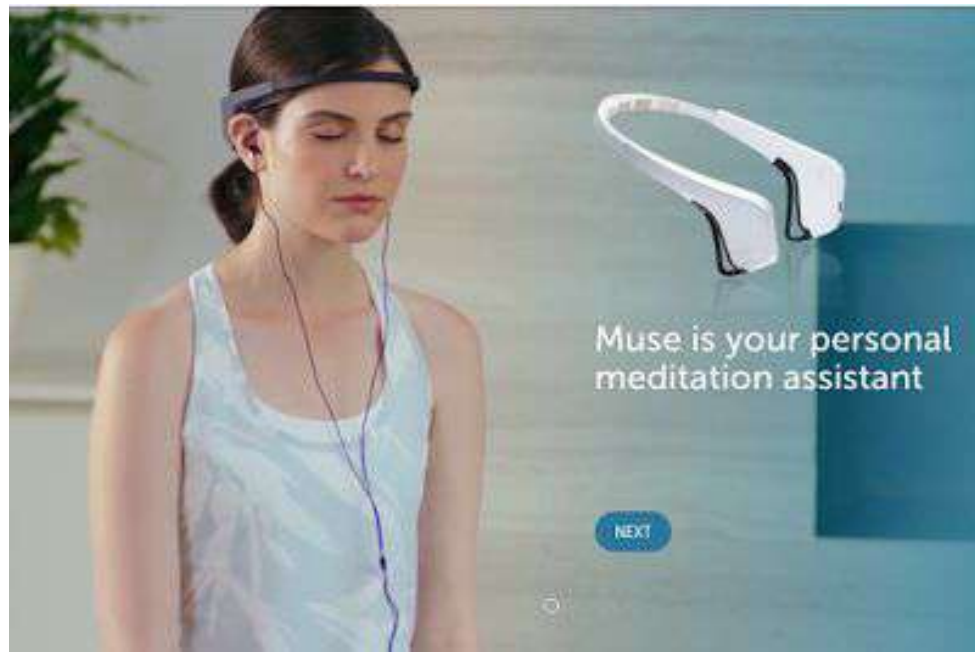
- ・日本のGDPの35%
- ・カナダのGDPと同じ



世界で177.6兆円

マインドフルビジネスのマーケット:177.6兆円

1. IoT&ものづくり:9兆円 (幸福度を測定する機器製造)
2. 教育:40兆円 (幸福学、zenschool、lifeschool等)
3. ヘルスケア:52兆円 (予防医学、メンタルケア等)
4. アート:6.7兆円
5. コンテンツ産業:1.2兆円
6. 金融:1.4兆円 (鎌倉投信、CF、ソーシャルレンディング等)
7. 観光:14.6兆円
8. 娯楽関連:52.7兆円 (スポーツ、アウトドア、ゲーム、レジャー)



IoT x マインドフルネスの事例。マインドフルネスを活用して、全くあらたなビジネスを興す動きが、米国サンフランシスコを中心に勃興しつつある。



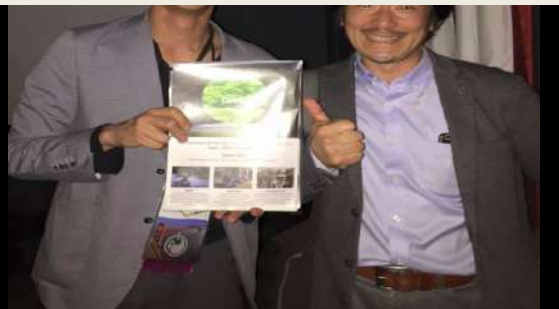
サンフランシスコ

Wisdom 2.0



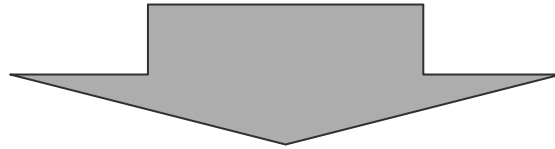


ZEN2.0
マインドフルネス シティ鎌倉
をいっぱいアピールして来ました！



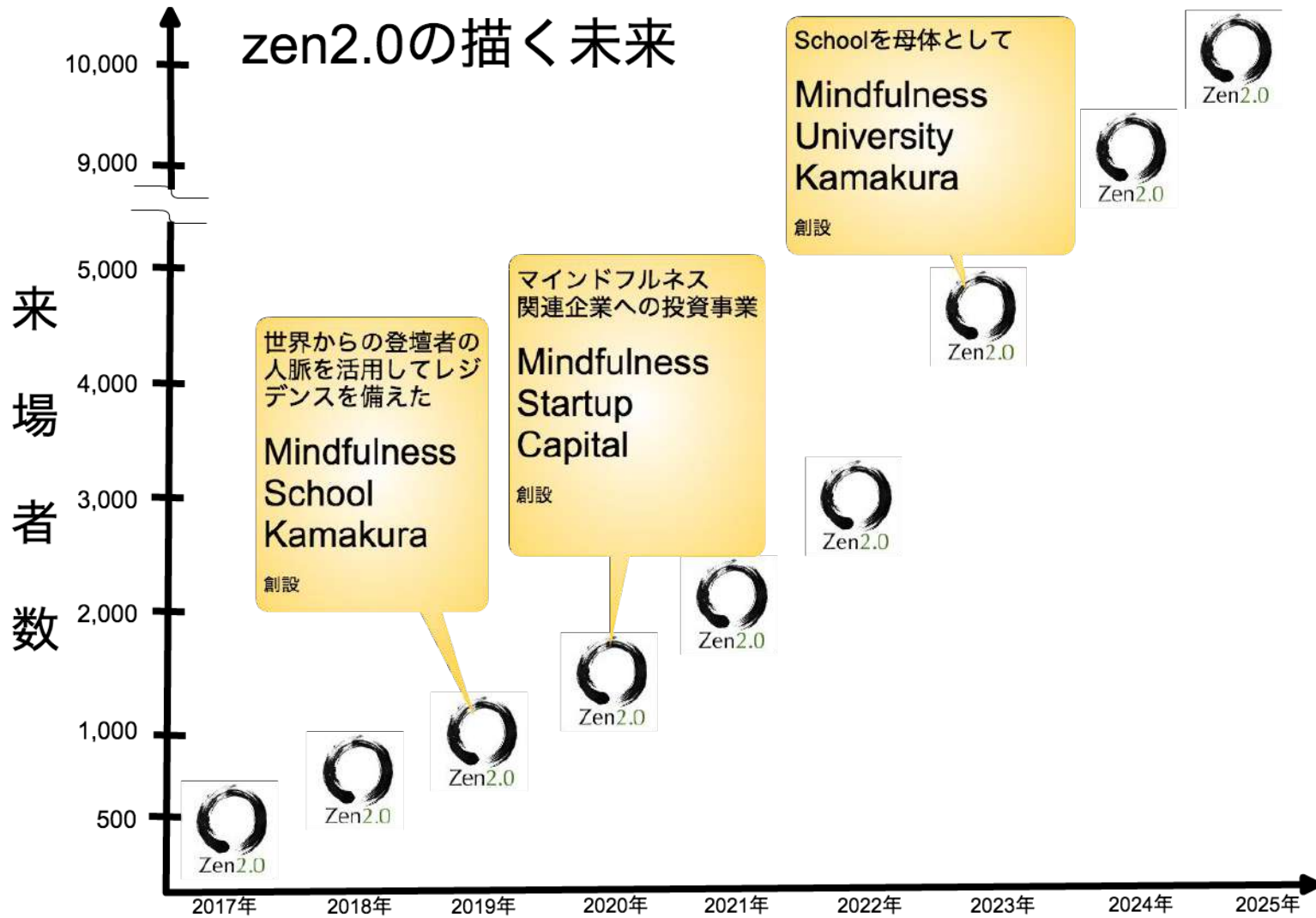
zen2.0の未来

- 毎年開催する鎌倉の国際イベントとなります。
- 毎年蓄積される国際的なマインドフル人脈を基に、“Mindfulness School Kamakura”を構想しています。
- Schoolを中心としてマインドフルネス・スタートアップのエコ・システムを作りだします。



世界のマインドフルビジネス起業は鎌倉から！

zen2.0の描く未来



zen2.0実行委員会メンバー紹介



0



三木康司
(鎌倉在住)

株式会社enmono代表取締役

リストラ経験を経て自宅で禅を始める、中小企業向経営者セミナーを開始、禅の考えに基づいたクラウドファンディングzenmonoを運営。



宍戸幹央
(鎌倉在住)

組織開発・人材育成コンサルタント21世紀学び研究所 理事
イノベーションを生み出す”学習する組織”を形成するリーダー育成団体、AMBITIONERS LABの創立メンバー。個人の可能性の拡大と企業組織の変革の支援を手がける。



鈴木瞬
(鎌倉在住)

KOKOROMI株式会社代表取締役

古き良き伝統と新しい文化を融合させる試みを行っている。禅僧が生み出した衣服「作務衣」を現代にリノベーションさせて展開。他にも企画立案・店舗運営の他、日本建築の伝統構法で作られた木組みおもちゃの販売プロデュース、インパクトツアーの新しいITサービスをプロデュースする。



松島倫明
(鎌倉在住)

書籍編集者／NHK出版編集長

ベストセラー翻訳書『FREE』『SHARE』『ZERO to ONE』『〈インターネット〉の次に来るもの』など先進デジタルカルチャーを日本に紹介する他、『BORN TO RUN』『GO WILD』『JOY ON DEMAND』など身体とマインドに根ざした新しいライフスタイルの可能性を発信している。



宮田 正秀
(鎌倉在住)

鎌倉市観光協会理事
カマコン会員



MATTHEW
HELMINSKI
(鎌倉在住)

文化交流コンサルタント
& 写真家

Supporters





共感サポーター(ご支援者)様に提供できる価値

1 「調和」を推進する企業イメージの構築

2017年に入り、世界は「分断」の方向性へと向かっています。
「分断」から「調和」を支える企業というイメージを、日本文化である「禅」の都、鎌倉から発信します。

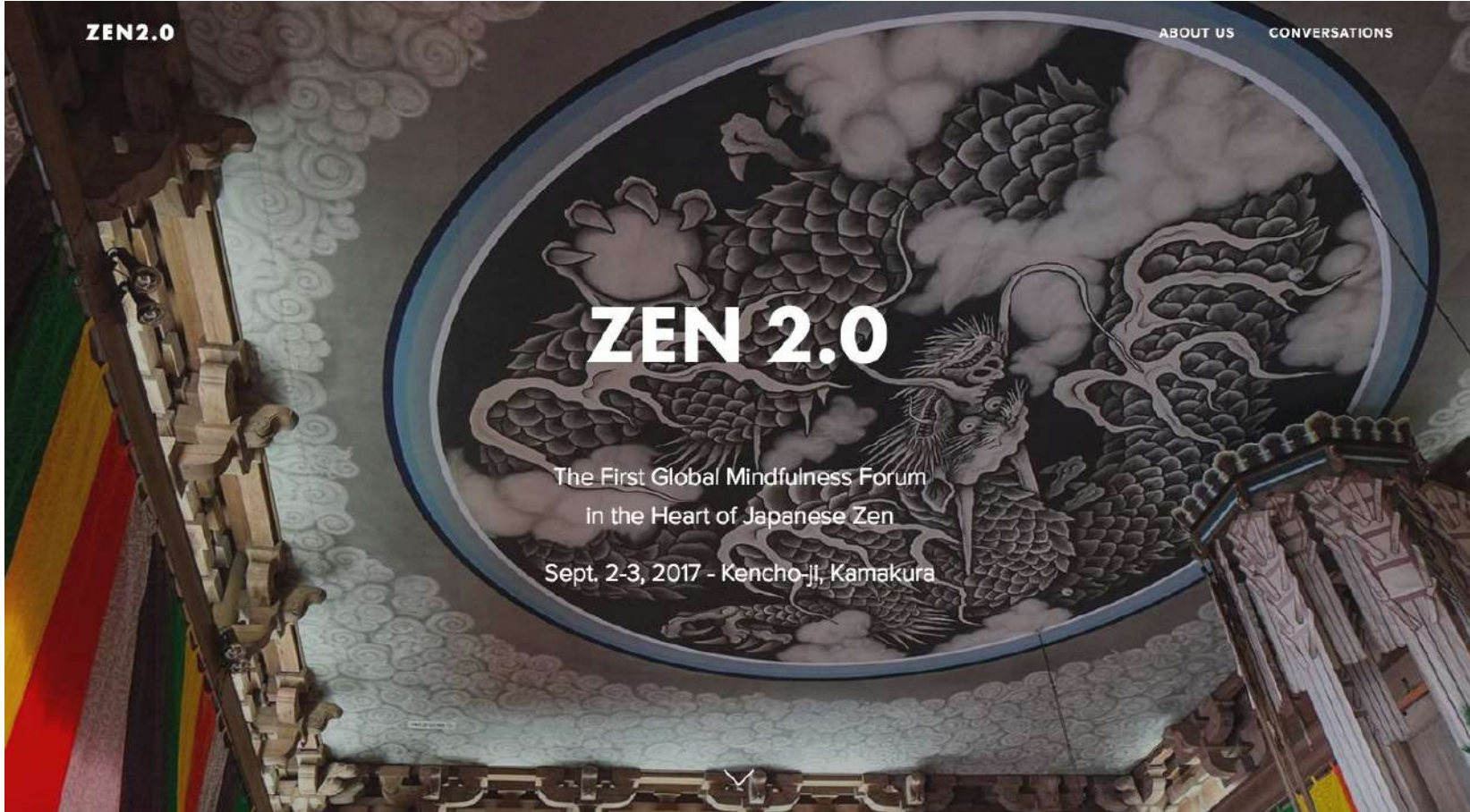
2 導入検討の機会と体験

企業へのマインドフルネス導入検討の入り口に立てる、貴重な「体験」の機会を提供させていただきます。(支援者様には参加チケットをお渡しさせていただきます。)

3 ワールドクラスの人脈形成

禅の都、鎌倉での禅体験も含めマインドフルネスの本場、西海岸に社員を派遣し体験させるコストに比べて圧倒的に効率が良く日本にいながらワールドクラスのマインドフルネス・ネットワーキングが可能です。(支援者様には参加チケットをお渡しさせていただきます。)

ホームページ: <http://zen20.jp>



ZEN2.0

ABOUT US

CONVERSATIONS

ZEN 2.0

The First Global Mindfulness Forum
in the Heart of Japanese Zen

Sept. 2-3, 2017 - Kencho-ji, Kamakura

運営団体

zen2.0の企画・運営は、
「zen2.0」はカマコンの定例会でアイデアを発表し、プロジェクト化されました。
カマコンと、zen2.0についてご紹介します。

The logo for KAMACON, featuring the word "KAMACON" in a stylized, hand-drawn black font.

(NPO法人マチット)



後援・協力

【お問い合わせ】

zen2.0に関するお問い合わせは、事務局宛にメールをお送りください。
zen2.0実行委員会 MAIL:info@zen20.jp

カマコンの理念とスタイル



この街を熱くしたい人を、ITで全力支援します。

カマコンバレーは、鎌倉の魂をもつ人たちが集まる運命共同体です。
発足以来、肩書きや立場を超え、鎌倉を熱くしていきたい人を全力で支えています。

そして、ITを打ち出していますが、ITの垣根を超えて様々な人たちが集まるようになりました。
現状では、ITに知見のある企業が多く参加しているので、
ITの知識やツールを武器にして、鎌倉を盛り上げたい人を支援しています。

ゆくゆくは鎌倉だけでなく、日本中で、その地域を盛り上げるチームが結成されるようになれば最高です。

ぜんぶジブンゴト化

カマコンバレーでは「立場をとる」という言葉をよく使います。
これは、覚悟と責任をもち矢面に立ち、仲間のプロジェクトに関わっていくことを指します。
鎌倉を熱くしたい人なら、誰でも仲間です。
仲間が本気なら、自分も本気になれる。
仲間のやりたいことは、自分のやりたいことになる。
仲間が成長すれば、自分も成長できる。
そして鎌倉のことを、みんながジブンゴト化すれば、鎌倉はもっといい街になれると思うのです。

変えることすべてを肯定するわけではなく、
鎌倉のいいところ、脈々と受け継がれてきた文化や歴史は、変えてはいけません。
この街を愛する人みんなが、世代や立場などの垣根を越えて共生する、そんな在り方が素敵だと思うのです。

カマコンの活動実績

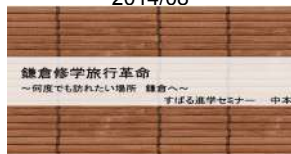
●カマコンパレー発掘プロジェクト例

ここでしか出会えない
面白いプロジェクトがたくさん！

バードフルコンサート 2014/06



修学旅行革命 2014/08



イタリアに鎌倉の拠点を作る 2014/04



たくましさを育てる 2014/06



鎌倉彫刻の復興 2014/09

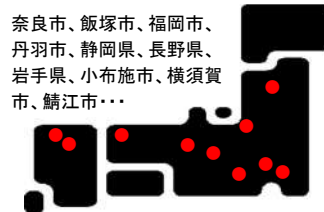


鎌倉ダンスフェスティバル 2014/06



●他地域との交流例

他地域の行政や団体、学校などから
熱い相談や要望が来ます！



静岡県三保の松原
地域活性化プランコンテンツ
鯖江から始まった地域活性化プランコンテ
ンツに、カマコンパレー方式のプレストを組み込
んで、来場した町の人達と一緒にプレストしま



岩手県「イワコンパレー」発足!?
カマコンパレー方式の導入だけではなく、クラ
ウドファンディングikuniの岩手版「いしわり」も



KAMACON

●主催イベント例

鎌倉に根付いた、鎌倉を盛り上げる
ユニークなイベントを主催！

津波が来たら高いところへ 逃げるプロジェクト

地震・津波と無縁ではない鎌倉の防災意識を高め
るためのイベントを開催。学生からシニアまで、一
団となって大活躍！



ZenHack(禅ハック)

建長寺で禅を学べるハッカソン！



カマコンのサポート



ITツールを使って鎌倉の地域を盛り上げる

鎌倉は、豊かな自然と、脈々と受け継がれてきた歴史や文化がある魅力的な地域です。この地域に魅せられ、この地を訪れ・住み・働き・学ぶ人々は大勢います。鎌倉の魅力は、広く人々に知られ守られてきたものばかりではなく、未だ人々が気付いていないもの、守られるべきであるのに守られていないもの、さらには、人々に知られているようで、異なる視点から魅力が再構成され得るものまで、その魅力に尽きることはありません。

鎌倉では、行政や住民、働く人々が相互に協力し合い、地域の活性化を図ってきました。私たちは、先人の活動に敬意の念を持ち、ついでに、近年発展のめざましいIT産業やクリエイティブ産業の持つ技術やノウハウを地域発展のツールとして活用し、鎌倉に愛着を持つ全ての人々が、当事者意識を持って、自らより良い地域づくりを行っていく地域社会を、先人ととともに形成していきたいと考えます。

当法人は、鎌倉に愛着を持つ全ての人々が、当事者意識を持って地域づくりに取り組み、歴史や文化のある鎌倉が、あらゆる日本の技術や産業と結び付き、これらの技術や産業を活用して様々な事業を展開していくことで、鎌倉という地域に貢献しようとするものです。ひいては、このような取り組みが全国に広がる助言や援助を通じて、鎌倉での成功事例を他地域にも拡大させて、より広く公益に寄与することも目指します。

組織名：NPO法人マチット

所在地：〒神奈川県鎌倉市小町2-14-7かまくら春秋スクエア2F

設立：2015年09月09日

取引銀行：みずほ銀行

理事：柳澤大輔 <面白法人カヤック(<http://www.kayac.com/>) 代表取締役>

住吉優 <村式株式会社(<http://ville.jp/>) 代表取締役>

西田浩 <株式会社コンパス(<http://compassare.com/>) 代表取締役>

土屋敏男 <日本テレビ放送網株式会社(<http://www.ntv.co.jp/> <http://www.lifevideo.jp/>)>

宮田正秀 <株式会社関心空間(<http://corp.kanshin.com/>) 代表取締役>

敏蔭智史 <株式会社ANTz(<http://www.ant-z.jp/>) 代表取締役>

今村泰彦

菱木豊 <株式会社omoro(<http://omoro.co.jp/>) 代表取締役>

松本裕 <株式会社Buddying(<http://buddying.jp/>) 代表取締役>

松田晋之介

(全10名、順不同)

ご検討、よろしくお願い申し上げます。



zen2.0の企画・運営は、
「zen2.0」はカマコンの定例会でアイデアを発表し、プロジェクト化されました。

【お問い合わせ】

zen2.0に関するお問い合わせは、事務局宛にメールをお送りください。
zen2.0実行委員会 MAIL:info@zen20.jp